

※書類は2部提出

記入例

統括  防火  
 防災 管理者選任 (解任) 届出書

令和〇年 〇月 〇日

倉敷市〇〇消防署長

倉敷、水島、玉島、児島から該当署を選択

管理権原者

住所 倉敷市〇〇町〇〇番地

氏名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名)

電話番号

建物所有者や管理者など管理について権限を持つ者の名前や名称を記入  
 印は不要

下記のとおり、統括  防火  
 防災 管理者を選任 (解任) したので届出書

防火対象物 建築物その他の工作物	所在地	倉敷市白楽町162番地5		
	名称	消防ビル	電話	086-426-1194
	用途	特定複合用途	令別表第1	(16)項イ
	種別	<input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種	収容人員	100人

統括防火・防災管理者	氏名 (フリガナ)	消防 太郎 (ショウボウ タロウ)			
	住所	倉敷市白楽町			
	選任年月日	令和〇年4月1日			
	資格	種別	<input checked="" type="checkbox"/> 防火管理 ( <input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種)	<input type="checkbox"/> 防災管理	
		講習機関	一般財団法人日本防火・防災協会		
		修了年月日	令和〇年〇月〇日	令和〇年〇月〇日	
	その他	<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第( )号( )		<input type="checkbox"/> 令第47条第1項第( )号	
		<input type="checkbox"/> 規則第2条第( )号		<input type="checkbox"/> 規則第51条の5第( )号	
	解任	氏名	消防 次郎		
		解任年月日	令和〇年3月31日		
解任理由		人事異動に伴い解任			

「用途」「令別表第1」「種別」「収容人員」がわからなければ空欄にして提出時に確認

講習を受講して資格を得た場合は記入不要

その他必要事項	
受付欄*	経過欄*

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。  
 3 統括防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。  
 4 ※印の欄は、記入しないこと。

## 令別表第 1 に掲げる区分とは

消防法では建物の用途ごとに区分が定められています。建物全体がひとつの用途の場合は分かりやすいのですが、いくつかの用途が組み合わさった場合は判定が複雑になりますので、管轄消防署に確認していただくと正確です。

代表的な用途と区分をいくつか記載します。

【用途】	【区分】
○飲食店	(3) 項ロ
○物品販売店舗	(4) 項イ
○ホテル	(5) 項イ
○共同住宅	(5) 項ロ
○病院	(6) 項イ
○老人ホーム等	(6) 項ロ
○学校	(7) 項
○特定複合用途	(16) 項イ

[⇒戻る](#)

## 収容人員について

収容人員はその建物が全部で何人収容するかを記載していただきます。  
令別表第1に掲げる区分ごとに算出方法が定められていて、実際の人数とは一致しない場合もありますのでご注意ください。  
分からない場合は管轄消防署へ確認していただくか、その場で記載していただいてもかまいません。

[⇒戻る](#)

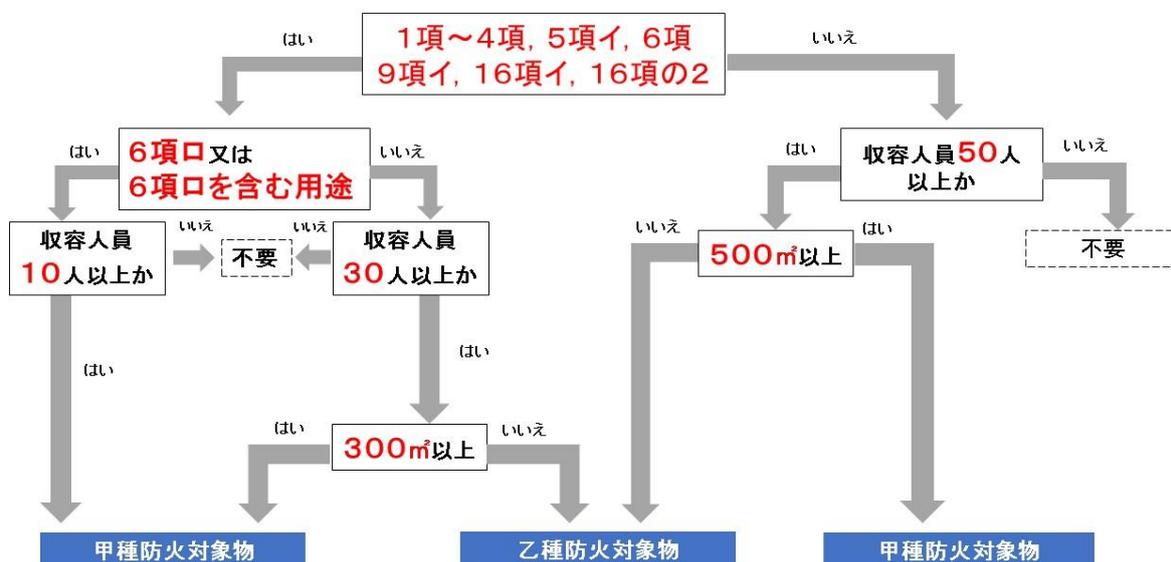
## 種別について

防火対象物には建物の用途と面積に応じて種別が定められています。種別は「甲種防火対象物」と「乙種防火対象物」に分けられているので、次のフローチャート図を参考にして種別を記入してください。

また、防火管理者講習も種別ごとに講習区分が分かれています。受講した講習区分を確認の上、書類に記載してください。

[⇒戻る](#)

## 防火対象物の種別について



## 講習機関について

講習機関は登録講習機関である「日本防火・防災協会」又は都道府県及び消防本部の名称を記入します。受講された講習機関を確認の上、記載してください。

[⇒戻る](#)